

# 平成 17年 3月期 第 1四半期財務・業績の概要 (連結)

平成 16年 8月 11日

上場会社名 **株式会社 ベルーナ**

(コード番号 :9997 東証第一部)

(URL <http://www.belluna.co.jp>)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 安野 清  
責任者役職・氏名 管理本部長 島野 武夫

TEL (048) 771 - 7753

## 1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- 会計処理方法における簡便な方法の採用の有無 有  
法人税等の計上は簡便な方法により計上しております。  
その他影響の僅少なものについては、一部簡便な方法により計上しております。  
最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 無  
連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 有 連結(除外)1社 (ベルネットファイナンスカンパニー・リミテッド)

## 2. 平成17年3月期第1四半期財務・業績の概況 (平成16年4月1日～平成16年6月30日)

### (1) 経営成績 (連結) の進捗状況

(百万円未満切捨)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17年3月期第1四半期	29,955	2.9	2,224	-	2,303	-	1,328	-
16年3月期第1四半期	29,110	-	-	-	-	-	-	-
(参考)16年3月期	109,626		10,169		11,092		6,490	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
17年3月期第1四半期	57.56		54.23	
16年3月期第1四半期	-		-	
(参考)16年3月期	306.57		291.57	

(注) 売上高、営業利益、経常利益、四半期(当期)純利益におけるパーセント表示は、対前期増減率  
売上高以外の項目につきましては、当第1四半期より開示を行っているため、前年第1四半期実績及び  
対前年第1四半期増減率は記載しておりません。  
平成16年5月20日付をもって株式1株を1.1株に分割しております。なお、1株当たり四半期(当期)純利益は、  
期首に分割が行われたものとして計算しております。

### (2) 財政状態 (連結) の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
17年3月期第1四半期	92,389	43,810	47.4	1,835.27
16年3月期第1四半期	-	-	-	-
(参考)16年3月期	93,256	42,703	45.8	2,035.47

### 【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
17年3月期第1四半期	1,578	1,507	709	9,019
16年3月期第1四半期	-	-	-	-
(参考)16年3月期	7,245	4,992	638	12,792

### 【参考】

17年3月期の連結業績予想(平成16年4月1日～平成17年3月31日)

中間期、通期とも、平成16年5月14日の平成16年3月期決算発表時の予想を変更しておりません。

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	56,400	4,770	2,760
通期	125,000	12,000	6,920

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 299円 83銭

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

## 平成 17 年 3 月期 第 1 四半期経営成績及び財政状態の概況 (連結)

[経営成績 (連結) の進捗状況に関する定性的情報]

当第 1 四半期 (平成 16 年 4 月 1 日から平成 16 年 6 月 30 日まで)における日本経済は、輸出・設備投資の増加により景気の回復を続けており、個人消費も堅調に推移しました。しかし、小売業界では一部に明るさが見えるものの、全体としてはまだ力強い回復に至っておりません。又、通信販売業界は、市場規模としては拡大基調にあるものの競争は益々激しさを増しております。このような情勢下におきまして、当社グループは、商品力の強化とローコスト経営に努めてまいりました。

その結果、当第 1 四半期の売上高は 29,955 百万円 (前年同期比 2.9%増)、営業利益は 2,224 百万円、経常利益は 2,303 百万円となり、第 1 四半期純利益は 1,328 百万円となりました。

又、事業のセグメント別の売上高は次の通りであります。

カタログ事業は 22,068 百万円 頒布事業は 2,595 百万円 単品通販事業は 3,082 百万円  
金融サービス事業は 1,226 百万円 その他事業は 982 百万円

[財政状態 (連結) の変動状況に関する定性的情報等]

### 1. 財政状態の変動状況

当第 1 四半期の財政状態は、前連結会計年度末と比べ総資産が 866 百万円減少、負債が 1,974 百万円減少する一方で、株主資本は 1,106 百万円増加となりました。

総資産が減少したのは、有形固定資産等が増加した反面、現金及び預金が減少したことによります。尚、有形固定資産増加の主なものは、川島システムセンターの取得です。負債の減少は、その他流動負債の減少が主因です。

### 2. キャッシュフローの状況

当第 1 四半期の現金及び現金同等物 (以下「資金」という)は前連結会計年度末に比べ 3,773 百万円減少し、9,019 百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュフロー)

営業活動により使用した資金は 1,578 百万円で、これは主に法人税等の支払に加え、たな卸し資産が増加したことによるものです。

(投資活動によるキャッシュフロー)

投資活動により使用した資金は 1,507 百万円で、これは主に有形固定資産の取得によるものです。

(財務活動によるキャッシュフロー)

財務活動により使用した資金は 709 百万円で、これは主に配当金の支払があったことによるものです。

[業績予想に関する定性的情報等]

第1四半期の業績は、概ね当初予想の範囲内で推移しており、現時点では中間期及び通期の業績について変更はありません。

尚、上記の業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成しております。実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

[添付資料]

1. (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位: 百万円)

科目	当 四 半 期 (平成17年3月期 第1四半期末)		(参 考 ) 平 成 1 6 年 3 月 期	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比
(資産の部)		%		%
流動資産	( 56,220 )	( 60.9 )	( 58,046 )	( 62.2 )
現金及び預金	10,305		14,176	
受取手形及び売掛金	14,516		14,369	
営業貸付金	18,206		17,712	
有価証券	1,887		1,986	
たな卸資産	8,714		7,901	
その他	2,589		1,900	
固定資産	( 36,169 )	( 39.1 )	( 35,209 )	( 37.8 )
有形固定資産	( 26,383 )	( 28.5 )	( 25,598 )	( 27.5 )
無形固定資産	( 989 )	( 1.1 )	( 1,009 )	( 1.1 )
投資その他の資産	( 8,796 )	( 9.5 )	( 8,601 )	( 9.2 )
資産合計	92,389	100.0	93,256	100.0
(負債の部)				
流動負債	( 33,934 )	( 36.7 )	( 35,829 )	( 38.4 )
支払手形及び買掛金	23,926		24,308	
短期借入金	2,152		2,193	
未払費用	5,276		4,621	
その他	2,579		4,705	
固定負債	( 14,632 )	( 15.9 )	( 14,711 )	( 15.8 )
社債	5,000		5,000	
転換社債	5,000		5,000	
長期借入金	3,127		3,280	
その他	1,504		1,431	
負債合計	48,566	52.6	50,541	54.2
(少数株主持分)				
少数株主持分	( 12 )	( 0.0 )	( 11 )	( 0.0 )
(資本の部)				
資本金	( 7,125 )	( 7.7 )	( 7,114 )	( 7.6 )
資本剰余金	( 7,522 )	( 8.1 )	( 7,511 )	( 8.1 )
利益剰余金	( 31,449 )	( 34.1 )	( 30,594 )	( 32.8 )
その他有価証券評価差額金	( 431 )	( 0.5 )	( 183 )	( 0.2 )
為替換算調整勘定	( 64 )	( 0.1 )	( 59 )	( 0.1 )
自己株式	( 2,654 )	( 2.9 )	( 2,641 )	( 2.8 )
資本合計	43,810	47.4	42,703	45.8
負債、少数株主持分及び資本合計	92,389	100.0	93,256	100.0

## 2. (要約) 四半期連結損益計算書

( 単位 : 百万円 )

期 別 科 目	当 四 半 期 (平成17年3月期 第1四半期)		( 参 考 ) 平成16年3月期	
	金 額	百 分 比	金 額	百 分 比
		%		%
売 上 高	29,955	100.0	109,626	100.0
売 上 原 価	12,741	42.5	47,073	42.9
売 上 総 利 益	17,214	57.5	62,553	57.1
割 賦 未 実 現 繰 延 差 額	-	-	421	0.3
返 品 調 整 引 当 金 繰 延 差 額	5	0.0	135	0.1
差 引 売 上 総 利 益	17,219	57.5	62,839	57.3
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	14,994	50.1	52,670	48.0
営 業 利 益	2,224	7.4	10,169	9.3
営 業 外 収 益	( 179 )	( 0.6 )	( 1,603 )	( 1.4 )
営 業 外 費 用	( 101 )	( 0.3 )	( 680 )	( 0.6 )
経 常 利 益	2,303	7.7	11,092	10.1
特 別 利 益	( 11 )	( 0.0 )	( 41 )	( 0.0 )
特 別 損 失	( 90 )	( 0.3 )	( 168 )	( 0.1 )
税 金 等 調 整 前 四 半 期 ( 当 期 ) 純 利 益	2,223	7.4	10,965	10.0
法 人 税 等	893	3.0	4,474	4.1
四 半 期 ( 当 期 ) 純 利 益	1,328	4.4	6,490	5.9

## 3.(要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

期 別	当四半期 (平成17年3月期 第1四半期)	(参 考) 平成16年3月期
項 目		
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	2,223	10,965
減価償却費	241	1,069
その他引当金増減額	127	620
受取利息及び受取配当金	42	413
支払利息	50	216
有価証券評価 売却損益	-	598
投資有価証券評価 売却損益	-	147
有形無形固定資産売却 除却損益	-	6
売上債権の増減額	147	538
営業貸付金の増減額	494	251
たな卸資産の増減額	810	1,817
仕入債務の増減額	142	798
その他	259	3,193
(小 計)	1,012	11,801
利息及び配当金の受取額	49	401
利息の支払額	51	217
法人税等の支払額	2,589	4,739
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,578	7,245
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	3	111
定期預金の払戻による収入	100	-
有価証券の取得による支出	499	2,800
有価証券の売却による収入	499	2,800
有形固定資産の取得による支出	1,092	3,400
有形固定資産の売却による収入	0	97
無形固定資産の取得による支出	2	498
無形固定資産の売却による収入	-	0
投資有価証券の取得による支出	330	1,941
投資有価証券の売却による収入	203	2,563
短期貸付による支出	639	194
短期貸付金回収による収入	0	0
長期貸付による支出	87	567
長期貸付金回収による収入	360	4
その他の投資による支出	16	945
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,507	4,992
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の借入 (返済)による増減額	0	0
長期借入金の借入による収入	-	1,300
長期借入金の返済による支出	194	827
新株の発行による収入	21	665
自己株式の売却による収入	0	0
自己株式の取得による支出	12	1,408
新株予約権の発行による収入	-	152
少数株主による株式払込	-	10
配当金の支払額	524	530
財務活動によるキャッシュ・フロー	709	638
現金及び現金同等物に係る換算差額	24	86
現金及び現金同等物の増加額	3,770	1,527
現金及び現金同等物の期首残高	12,792	11,265
重要性連結除外のキャッシュ減少	2	-
現金及び現金同等物の期末残高	9,019	12,792